

株式会社アクシス 2022年12月期第1四半期 決算補足説明資料

2022年5月12日



証券コード：4012 / 東証グロース

- I 2022年12月期第1四半期 連結決算実績**
- II 2022年12月期 通期業績見通し**

① 2022年12月期第1四半期 連結決算実績



売上高

1,377百万円
(前年同期比+37.0%)

営業利益

176百万円
(前年同期比+28.5%)

営業利益率

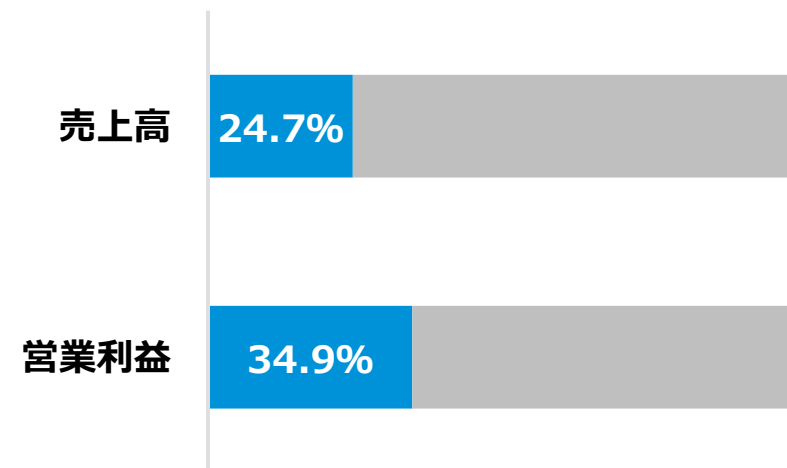
12.8%
(前年同期比-0.8p)

■ポイント

- ✓ 売上高は前年同期比+37.0%、営業利益も同+28.5%
- ✓ DXを含む企業のITシステム投資が好調
- ✓ 営業利益率は新規事業への投資により前年同期比で-0.8pも、12.8%と経営目標である10%を大きく超過
- ✓ 通期業績予想に対する進捗も順調
- ✓ 新型コロナウイルス、ウクライナ情勢の業績への影響は現時点では出ていない

通期業績予想に対する進捗率

0% 25% 50% 75% 100%



DXを含む企業のITシステム投資は堅調のため前年同期比で大幅な増収増益を達成

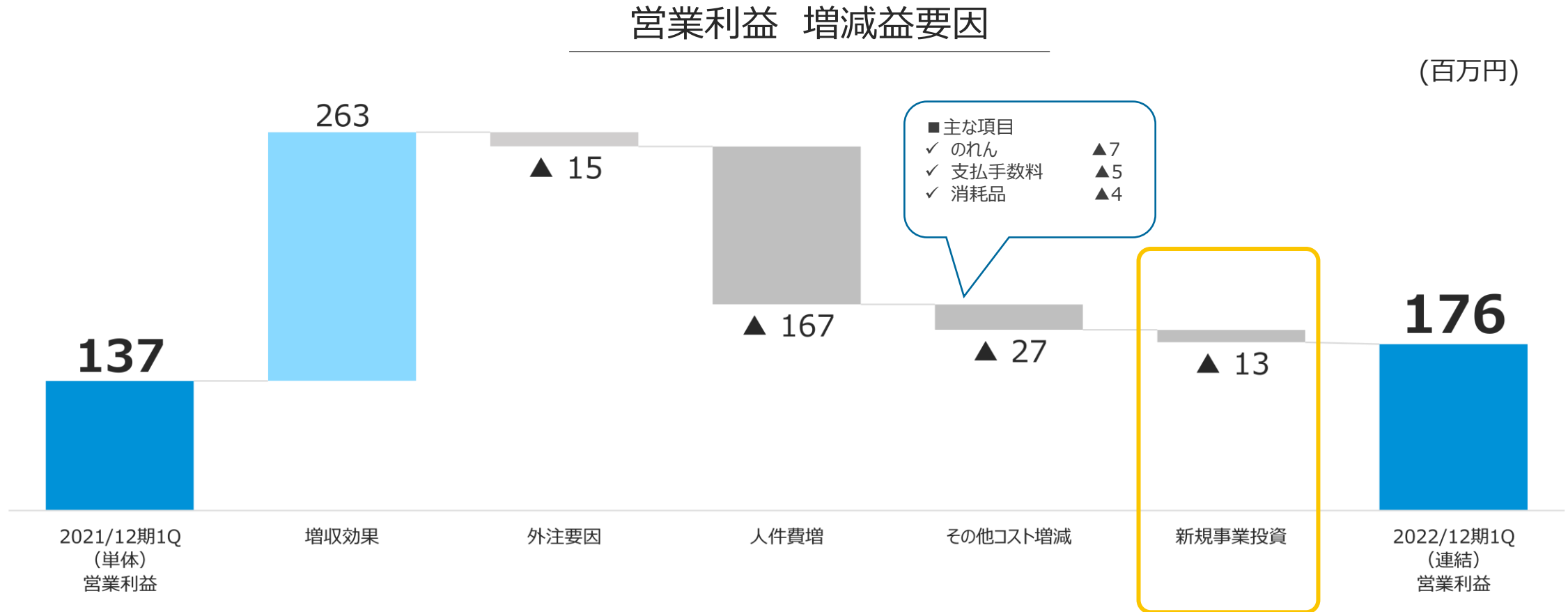
通期業績予想に対する進捗率も順調

各利益率の前年同期比微減の要因は、子会社連結及び新規事業への投資

(百万円)

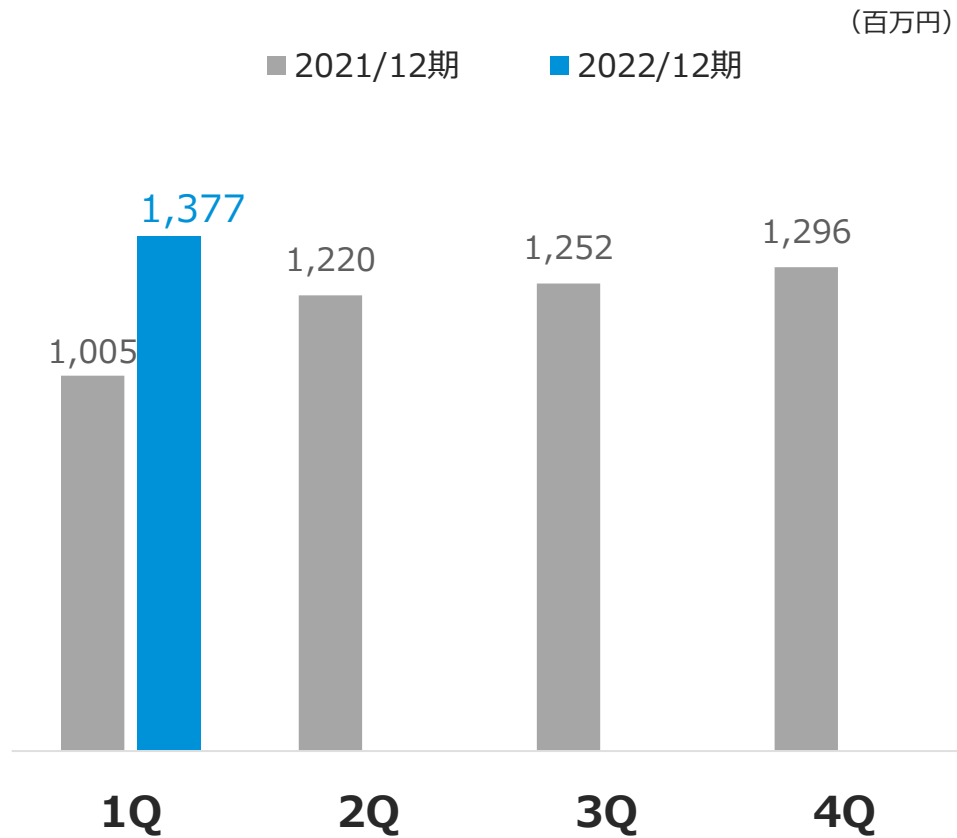
	2021/12期 1Q (単体)	2022/12期 1Q (連結)	前年同期比		通期業績予想 に対する進捗率
			増減額	増減率	
売上高	1,005	1,377	+372	37.0%	24.7%
売上総利益	284	373	+89	31.3%	24.6%
営業利益	137	176	+39	28.5%	34.9%
経常利益	150	180	+30	20.0%	35.0%
親会社に帰属する当期純利益 (2021/12期1Qは当期純利益)	98	116	+18	18.4%	33.3%
売上総利益率	28.3%	27.1%		-1.2p	
営業利益率	13.6%	12.8%		-0.8p	
経常利益率	14.9%	13.1%		-1.8p	

大幅な売上増加により、増強したエンジニアの person 費や新規事業への投資などの減益要因を吸収し、増益を達成

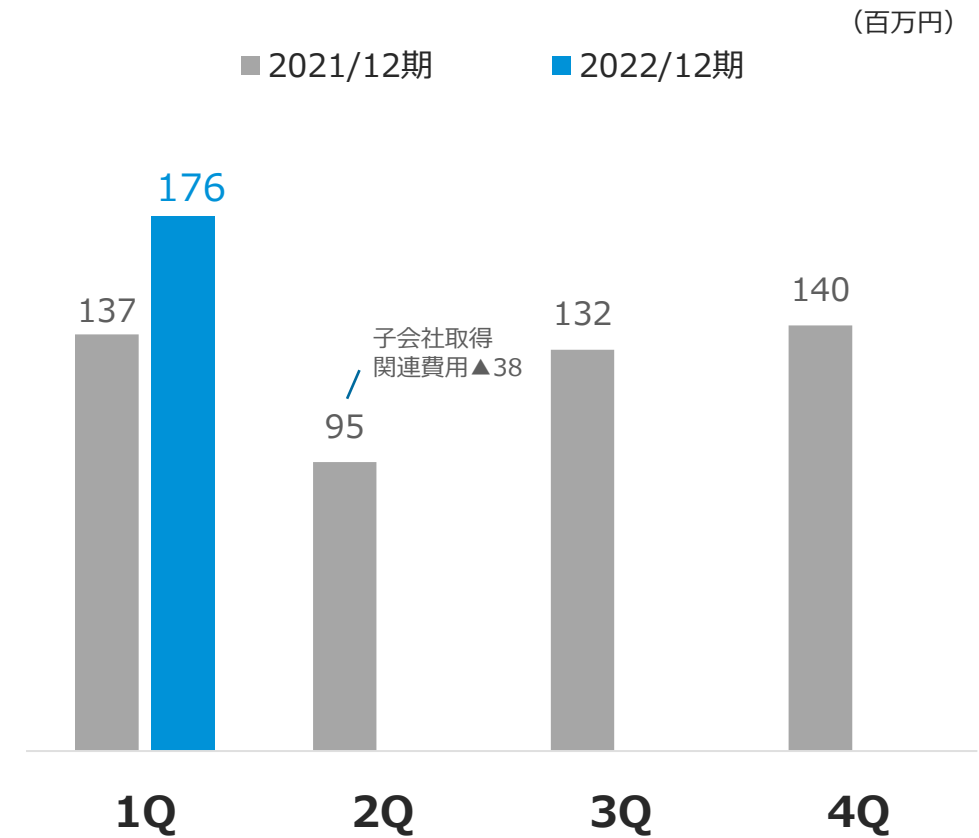


四半期業績は好調に推移し、第1四半期会計期間で過去最高の売上高・営業利益を更新

売上高



営業利益



旺盛なDXを含む企業のIT投資を背景にSI事業は好調、CS事業についても堅調に推移

前年同期と比べ規模の大きな案件、開発期間の長い案件の受注増により、受注残が大幅に増加

(百万円)

		2021/12期1Q	2022/12期1Q	前年同期比	
				増減額	増減率
システムインテグレーション (SI)		941	1,306	+365	38.8%
クラウドサービス (CS)		63	70	+7	11.1%
合計 (売上高)		1,005	1,377	+372	37.0%
主要KPI					
SI	受注残高 (百万円)	695	1,546	+851	122.4%
CS	「KITARO」契約台数 (台)	7,746	8,084	+338	4.4%

事業別売上高：SI事業は好調に推移

SI事業は連結子会社も含めて好調に推移

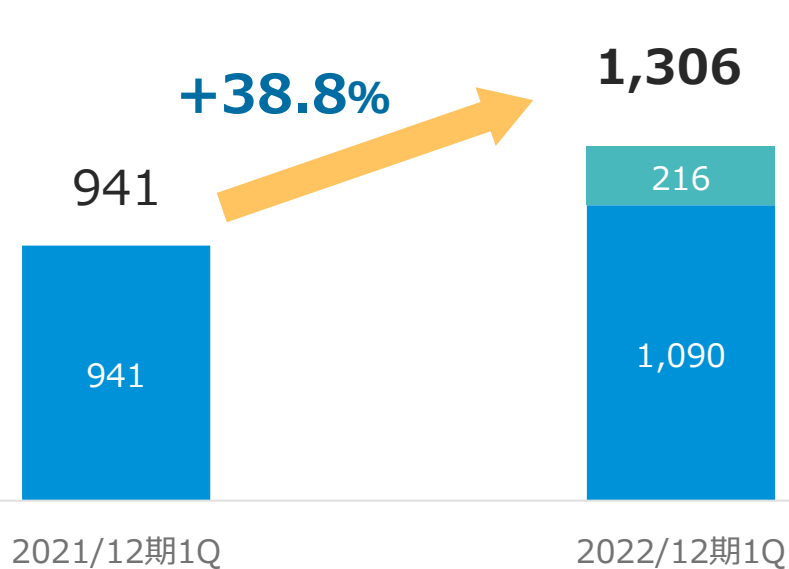
新規金融顧客との直接取引開始、金融大型案件の受注により売上増

前期と比べ規模が大きな案件、開発期間が長い案件の受注増により、受注残が大幅に増加

SI事業 売上高

(百万円)

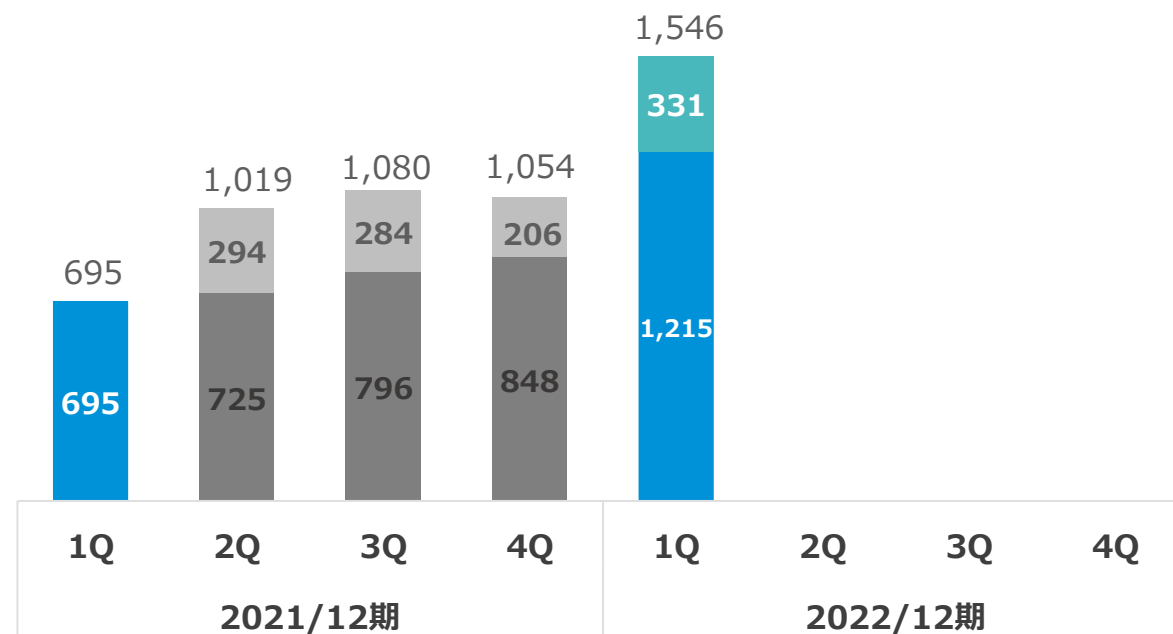
■ アクシス ■ 連結子会社



受注残高の四半期別推移

(百万円)

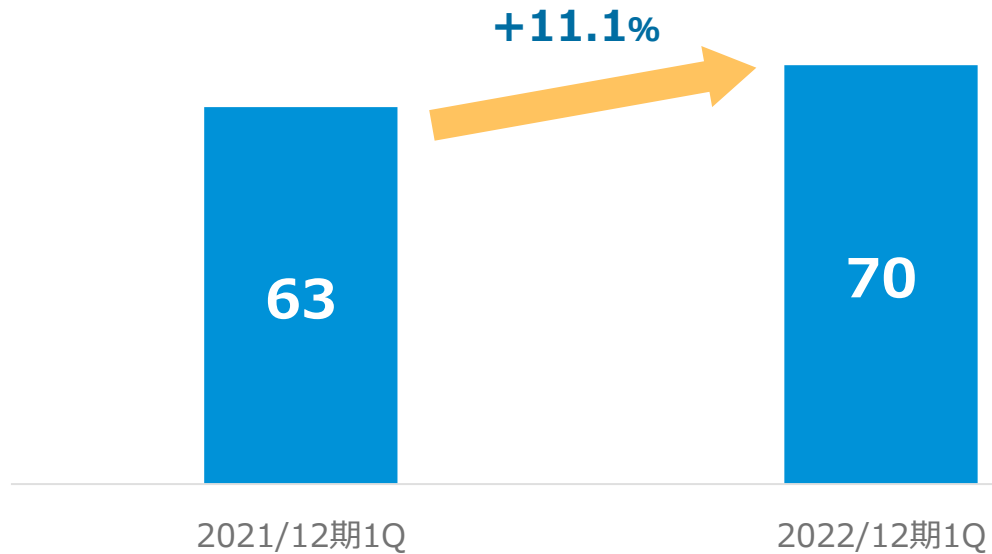
■ アクシス ■ 連結子会社



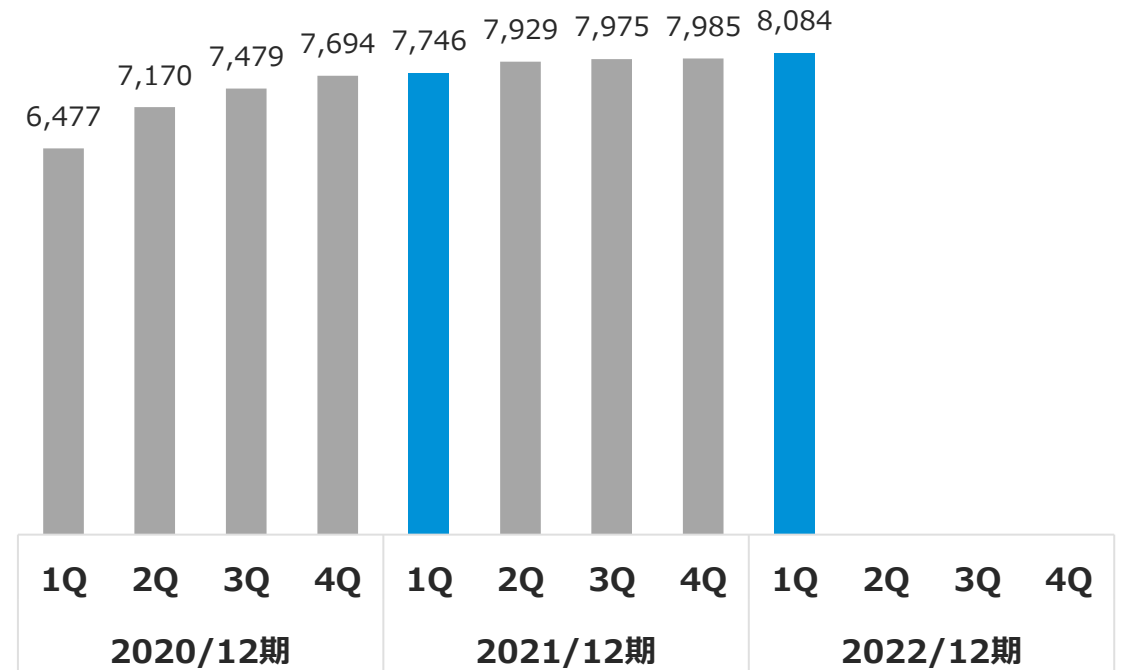
CS事業は主要サービスであるリアルタイム運行管理システム「KITARO」の契約台数増加に伴い堅調に推移
第1四半期の契約台数は、2021/12期3Q、4Qと比較し増加

CS事業 売上高

(百万円)



「KITARO」契約台数の推移



利益増に伴い純資産は堅調に増加

現預金が増加、自己資本比率は0.4p増の70.1%とより健全な状態に

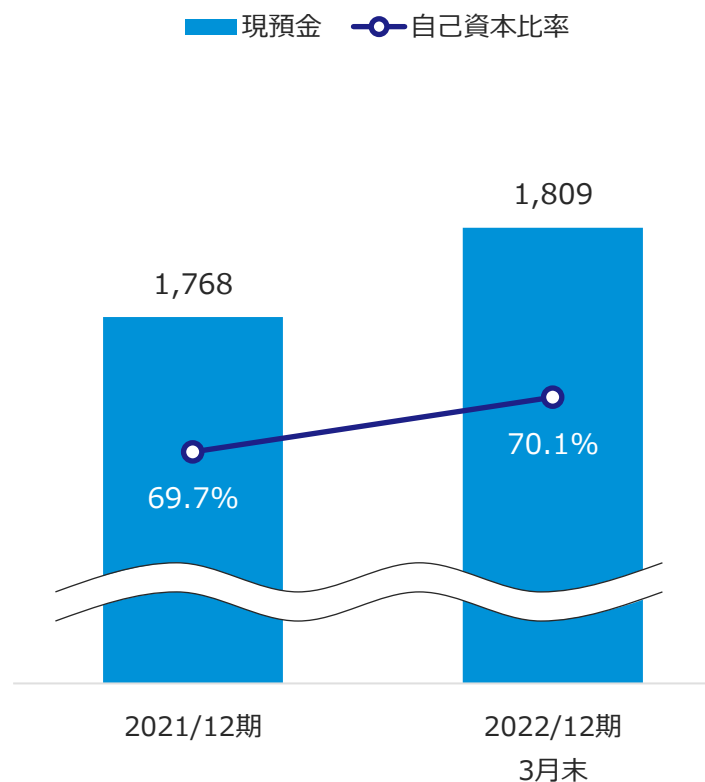
主なB/Sの状況

(百万円)

	2021/12期	2022/12期 3月末	前期比増減
流動資産	2,567	2,636	+69
現預金	1,768	1,809	+41
売掛金	707	752	+45
棚卸資産	35	25	-10
固定資産	529	579	+50
のれん	276	268	-8
総資産	3,097	3,215	+118
負債	939	960	+21
買掛金	151	166	+15
有利子負債	116	104	-12
退職給付に係る負債	214	221	+7
純資産	2,158	2,255	+97
負債純資産合計	3,097	3,215	+118
自己資本比率	69.7%	70.1%	+0.4p

主な財務数値の状況

(百万円)



運行管理システム「KITARO」

ご要望が多い「端末買取プラン」の提供開始

ポイント①	ポイント②
端末を買い取りいただくことで、 月々の利用料を安く抑えることが可能	長期でKITAROをご利用いただくほどお得になるプラン



今後も、お客様が利用しやすい新たな契約プランをご提供します

運行管理システム「KITARO」

アルコールチェック実施記録機能の無料提供開始 ～改正道路交通法施行規則対応～



運転前後のアルコールチェックと酒気帯びの有無について、1年間の記録・保存が義務化（2022年4月1日施行）
KITAROドライバースアプリで酒気帯び確認結果の記録機能を**無料**提供！

※改正道路交通法施行規則（2022年10月1日施行）に対応したアルコール検出機能を提供予定

【デジタルコンサルティング事業】

企業の DX を支援するコンサルティング事業を開始
～専門性の高い企業との共創により、高品質なサービスを提供～

新たな顧客体験やサービスの創出を目的に、その支えとなる業務システムや業務プロセスの課題を明確にし、新しいテクノロジーを活用して解決に導くコンサルティングサービスと、それを補完するサービスを提供

<https://www.axis-net.co.jp/consulting/>

協賛企業・サービスの例



※その他の協賛企業・サービスはHPを参照下さい

【セキュリティ事業】

ペネトレーションテスト製品「ImmuniWeb®」の取扱い開始

スイス発の PTaaS（ペネトレーションテストアズアサービス）製品である ImmuniWeb® は、開発の各フェーズでセキュリティの自動チェックが可能

従来のシステム開発で課題であった、セキュリティに対する考慮不足を解決し、よりセキュアな製品の開発が可能

Web システムの脆弱性を解決するPTaaS を従来より迅速、かつ低コストで提供



ImmuniWeb®は、グローバル 60 カ国で利用
日本国内では、2021 年度は前年度比+88%で検査数が増加
情報セキュリティサービス台帳に登録（登録番号 021-0018-20）

② 2022年12月期 通期業績見通し



◆ 今後の新型コロナウイルスの影響に対する見通しについて

2022年12月期 通期業績見通しは、新型コロナウイルスの影響軽微と想定

SI及びDXへの需要の積み上がりにより収益拡大を予測

- ✓ 1Q（2022年1月～3月）は、感染者数増加により、まん延防止等重点措置発令も業績は堅調
- ✓ 2Q以降についても、感染者数増加の懸念はあるものの、継続して需要は堅調と見込む

2022年12月期の通期業績見通し

旺盛な需要に伴い、売上高は2021年12月期に続き大幅な増収を見込む
高収益案件への集中により、粗利についても額・率ともに前期を上回り、過去最高水準を維持する見込み
新規事業開始に伴う先行投資のため、営業利益以下の利益は前期より微減

(百万円)

	2021/12期	2022/12期 通期業績見通し	前期比	
			増減額	増減率
売上高	4,774	5,580	+806	16.9%
システムインテグレーション (SI)	4,513	5,209	+696	15.4%
クラウドサービス (CS)	260	286	+26	10.1%
その他 (新規事業)	—	83	83	—
売上総利益	1,293	1,519	+226	17.5%
営業利益	505	504	-1	-0.1%
経常利益	528	515	-13	-2.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	349	348	-1	-0.3%
売上総利益率	27.1%	27.2%		+0.1p
営業利益率	10.6%	9.0%		-1.6p
経常利益率	11.1%	9.2%		-1.9p
<業績見通し前提>				
SI:プロジェクト件数 (件)	252	249	-3	-1.2%
SI:プロジェクト平均単価 (千円)	17,911	20,922	+3,011	16.8%
CS:「KITARO」契約台数 (台)	7,985	9,230	+1,245	15.6%

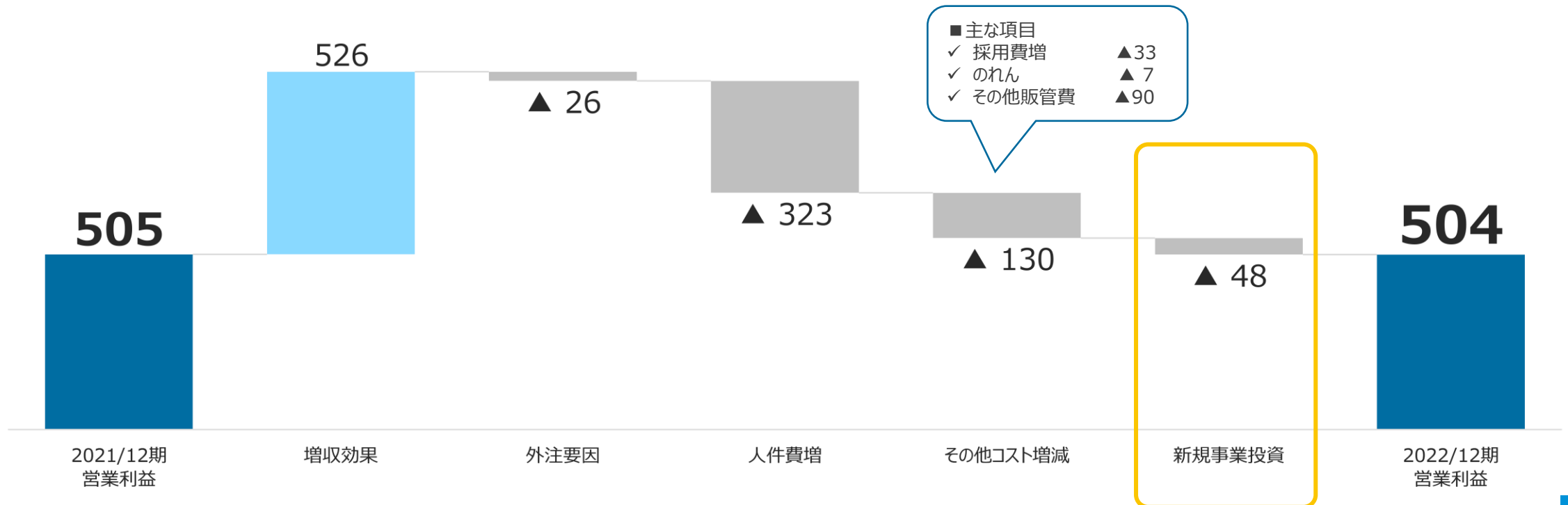
堅調な増収効果により、粗利では大幅な増加を見込む

新規事業への投資（DX・セキュリティ人材採用強化、広告宣伝等）により、営業利益は僅かに減益

連結子会社については今期より12ヶ月間のフル寄与となり、グループの収益に貢献

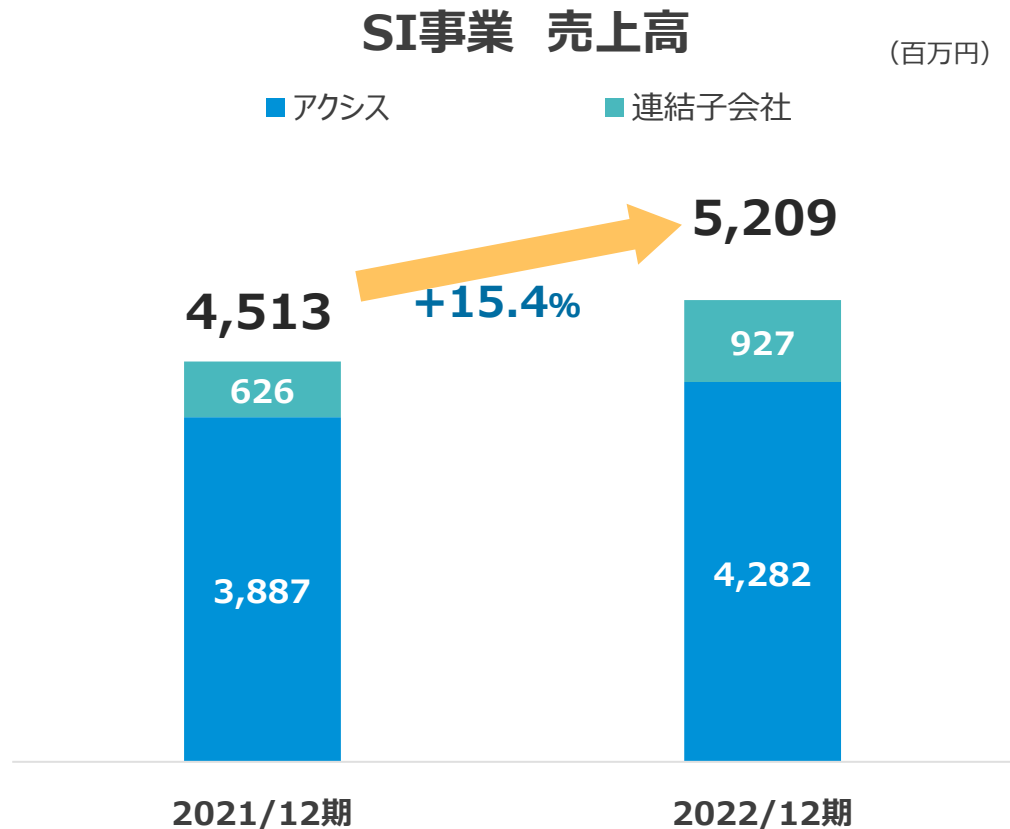
営業利益 増減益要因分析

(百万円)



企業のIT投資は総じて好調を維持、連結子会社ともに好調な推移を見込む

クラウド化導入支援などの成長領域の案件や金融分野の案件など、高収益案件の増加を見込む



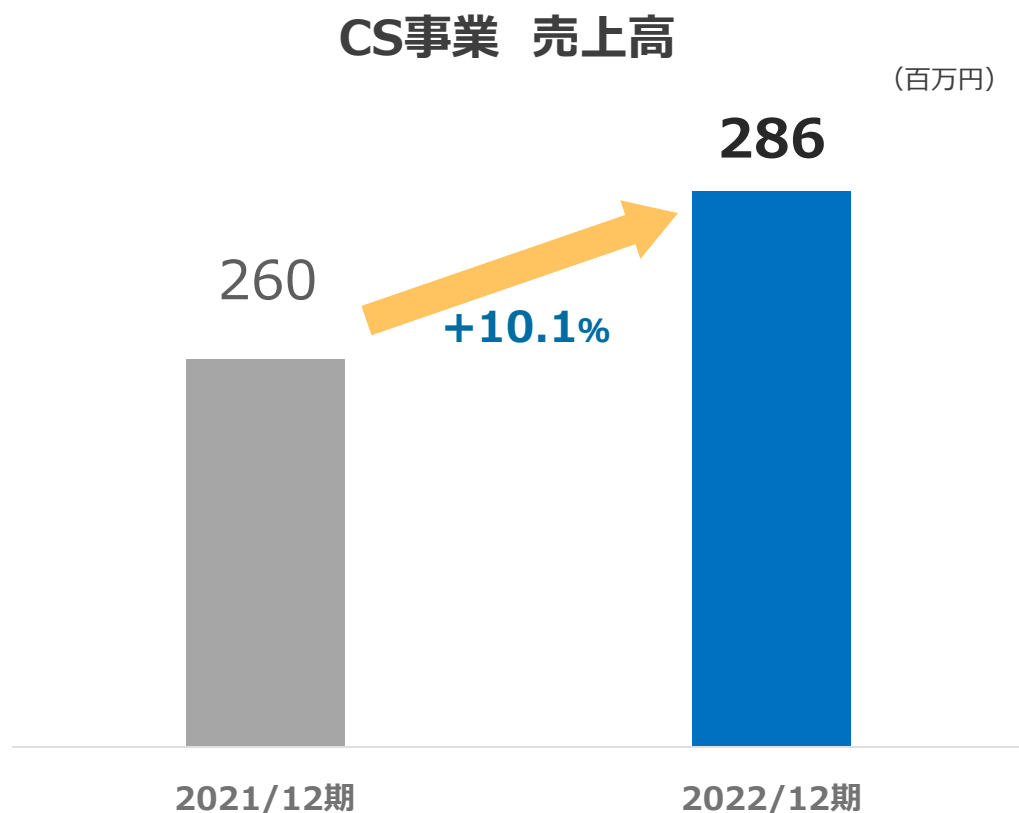
売上高：5,209百万円

前期比：+15.4%

■セグメント概況

- クラウド開発案件など、DX/ITニーズは堅調
- アクシスは+10.2%の増収、連結子会社は今期より12か月間の計上となるため+48.1%の増収と、グループを総じて好調の見通し
- AWSを活用したクラウド化案件等、成長領域の専門知識を強化し、高収益案件へのシフトを図る
- 社員の育成・採用も強化し、早期戦力化（稼働率向上）へ

CS事業はコロナにより手控えられていた需要の寄り戻しがあるとの前提から、「KITARO」は堅調な推移を想定
広告チャネルの拡大など積極的な広告宣伝を展開する他、機能追加による付加価値向上により契約単価向上を見込む



売上高：286百万円

前期比：+10.1%

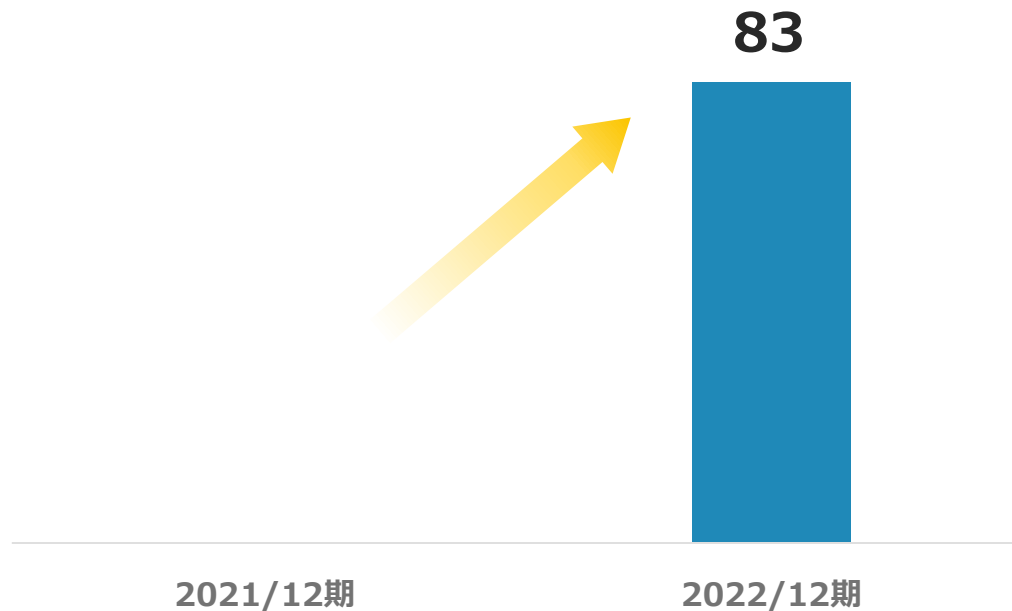
■セグメント概況

- 新型コロナウイルスによる影響は軽微の前提とし、需要は回復基調へ転ずると想定
- 広告宣伝を積極的に展開、新規契約台数は+1,245台、期末契約台数は9,230台を見込む
- 契約プランの多様化や、アルコールチェック機能の提供などの付加価値の向上などにより、2ケタ台の売上高増加率を見込む

デジタルコンサルティングサービス、セキュリティサービスを当期より提供
サービス提供体制の整備、広告宣伝等が先行。2024年12月期単年黒字予定

その他（新規事業） 売上高

(百万円)



売上高：83百万円

前期比：-%

■セグメント概況

- 2022年12月期よりサービス開始
- サービス提供に向けた環境整備は順調に進行。デジタルコンサル・セキュリティに特化した人材獲得を進める

コンサルティングサービスの他、教育・アウトソーシングなどのサービスを提供

デジタル化支援に留まらず、デジタルビジネス創出など、顧客に合わせた最適な解決策を提案

コンサルティング領域への参入により単価の向上を図ると共に、関連するSI業務を一括で獲得することで、SI事業の受注増も見込む



DXを進めたい企業



課題のヒアリング
最適な解決策の提案
サービス提供

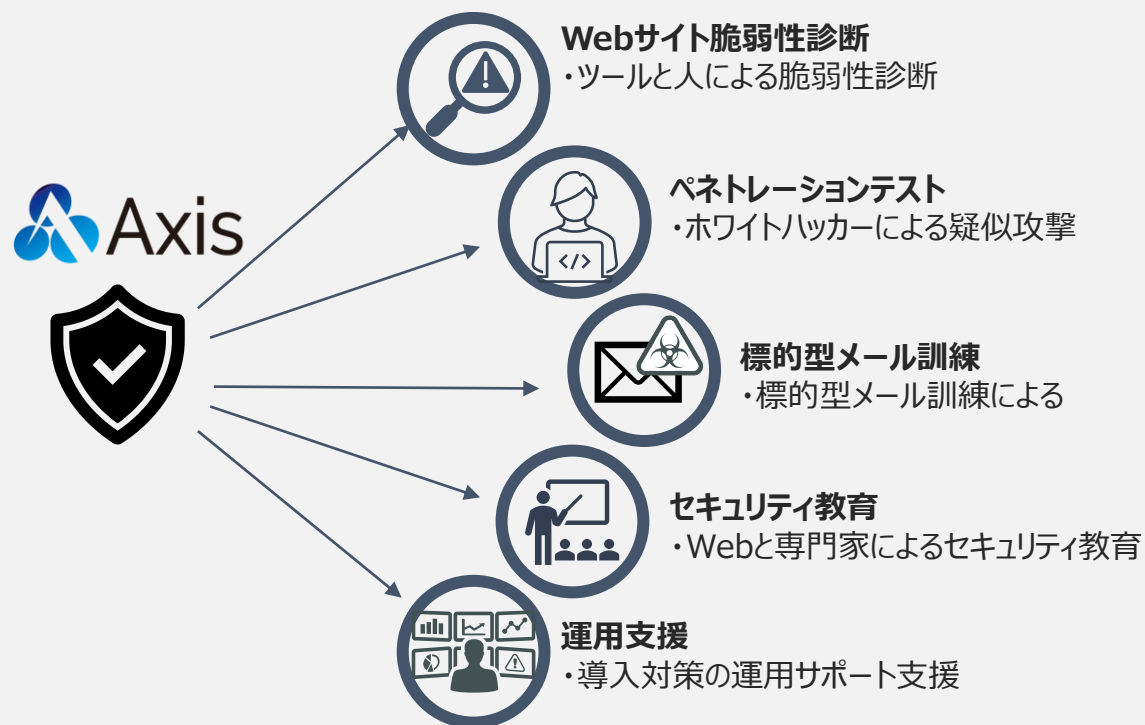


コンサルタント



- 1 コンサルティング**
 - ・DXビジョン策定
 - ・システム構想提案
- 2 デジタル化支援**
 - ・業務効率化のためのクラウドサービス導入
 - ・業務のデジタル化（システムの構築、導入支援）
- 3 デジタルビジネス創出支援**
 - ・既存事業を活かした、デジタルビジネスへの展開 ECサービス等
- 4 デジタル人材育成**
 - ・顧客ニーズを満たした研修プログラムの提供
- 5 テクノロジーサポート**
 - ・社内ITサポート、ITリソースの活用・管理機能を集約したアウトソーシングサービス

セキュリティに関するコンサルティング、セキュリティ製品の導入、運用支援、脆弱性診断など、セキュリティに関するサービス全般を提供
大企業から高い中堅・中規模企業にわたり、システムと人の脆弱性への対策サービスを提供
セキュリティ対策案を専門的見地から立案し、導入から運用までを一括支援
脆弱性診断を定期的に提供することによる継続的な関係構築と周辺サービス利用による売上増を見込む



株主還元：前期の記念配当を普通配として継続

前期の創立30周年記念配当額を普通配として継続し、今期は年間1株当たり配当額5.0円を予定
成長への投資が必要となるものの、今後も株主還元は重視し、安定した配当を実施する方針

年度	年間1株当たり配当金		
	中間	期末	合計
2021年12月期	0.00円	5.00円 (記念配)	5.00円 (記念配)
2022年12月期 (予)	0.00円	5.00円 (普通配)	5.00円 (普通配)

< 見通しに関する注意事項 >

当資料に記載されている内容は、いくつかの前提に基づいたものであり、将来の計画数値や施策の実現を確約したり保証したりするものではありません。

当資料に記載されている数値については、端数の切り捨て処理を行っており、合算値が一致しない箇所がございます。

<問い合わせ先>

経営企画室 IR担当

03-6205-8540

ir@axis-net.co.jp